

教科	家庭	科目	保育基礎
年次	2年次・専情	単位数	2
教科書	「保育基礎」実教出版		
副教材			
科目目標	保育の意義や方法、子どもの発達と生活の特徴、子どもの福祉や文化について理解し、関連する技術を身につけ、保育や子育て支援に寄与する資質・能力を身に付ける。		

期間	教科書 範囲	学習内容	到達目標	評価方法
4月～5月	P10～P24	・子どもの保育	・子どもを取り巻く環境が子どもの発達に大きな影響を与えることを理解し、発達段階における発達課題に応じて、接し方・援助の仕方・適切な保育環境整備ができる。	ワークシート 定期考査
6月～7月	P26～P66	・子どもの発達	・子どもの心身の発達の特性について理解でき、月齢・年齢ごとの保育に関連づけて考察することができる。	ワークシート 定期考査
9月～11月	P68～P104	・子どもの文化 ・絵本のよみきかせ、折り紙	・遊びを通じて子どもが豊かに発達することについて理解できる。 ・子どもの発達や特性をふまえた上で、子どもの遊具等の作成に取り組むことができる。	ワークシート 定期考査 製作作品
12月～1月	P110～ P134	・子どもの生活 ・オムツ交換、授乳、沐浴	・子どもの健康的な生活を支える保育の基礎的な技術を身に付けることができる。 ・子どもにおこりやすい事故を予測し、その対策を考えることができる。	ワークシート 定期考査 実習
2月～3月	P136～ P156	・子どもの福祉	・子育ての現状をふまえて、これからの子育て支援を考えることができる。	ワークシート 定期考査

